

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2126504-M01267-2

製品名: 硬度緩衝試薬 946ml 4 本入

作成日 2008 年 11 月 11 日

改訂日 2015 年 01 月 20 日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製 品 名 : 硬度緩衝試薬 946ml 4 本入
 カタログ No : 2126504
 品目コード : HACH0653
 会 社 名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住 所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担 当 部 門 : HACH 営業部
 電 話 番 号 : 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 引火性液体 区分外
 健康有害性 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 区分 2
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 区分 1
 環境有害性 水生環境有害性（急性） 区分 3
 水生環境有害性（長期間） 区分 3

（上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。）

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険
 危険有害性情報 皮膚刺激
 重篤な眼の損傷
 長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き
 安全対策

取扱い後はよく手を洗うこと。
 環境への放出を避けること。
 保護手袋を着用すること。
 保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 直ちに医師に連絡すること。
 特別な処置が必要である。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2126504-M01267-2

製品名: 硬度緩衝試薬 946ml 4 本入

廃棄

冷水にて体積の 3 ～ 5 倍に希釈し、硫酸やクエン酸のような酸で pH 6 ～ 8 に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。水を 5 分間流し続け、系内を完全に洗い流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名	酒石酸	2-アミノ-2-メチ ルプロパノール	水	その他成分 ^(*)
含有量	5.0～15.0 (w/v) %	20.0～30.0 (v/v) %	60.0～70.0 (v/v) %	<1.0 (w/v) %
化学式又は構造式	C ₄ H ₆ O ₆	C ₄ H ₁₁ NO	H ₂ O	—
官報公示整理番号				
化審法	2-1456	9-118	—	—
安衛法	—	—	—	—
CAS No	87-69-4	124-68-5	7732-18-5	—

(*) その他成分とは、HACH 社が公表していない成分です。

4. 応急措置

- 眼に入った場合 : 直ちに流水で 15 分間よく洗い、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹼と多量の水でよく洗う。炎症が生じた場合は医師に連絡する。
- 飲み込んだ場合 : 大量の水を与え、気分がすぐれない場合は医師に連絡する。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所へ移動する。

5. 火災時の措置

- 燃焼性 : 火中にて熱分解し、腐食性及び有毒性のガスを発生する。
- 引火点 : >100℃ ; (>212°F)
- 方法 : 密閉式
- 燃焼限界
- 爆発下限 : 該当せず
- 爆発上限 : 該当せず
- 自然発火温度 : 該当せず
- 有害燃焼製品 : 報告なし
- 火災/爆発の危険性 : 報告なし
- 静電放電 : 報告なし
- 機械的衝撃 : 報告なし
- 消火剤 : アルコール泡消火剤、粉末薬品
- 消火方法 : 消火作業の際は、自給式呼吸器及び防護服を着用する。安全な場所に避難し、十分な距離を取って消火に当たること。

6. 漏出時の措置

- 漏出対応通告 : 有害物質に関わる緊急時措置に適切な認定を受けた人のみにより漏出時の対応措置を講じる。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物を非反応性の吸着剤で吸収する。漏出物が大量の場合は防壁を設けて漏出物の下水系、排水系、または水域への流出を防ぐ。
- 回収、中和 : 漏出物をクエン酸やほう酸などの酸で覆い、スラリーを大きめのビーカーにすくい入れ、大過剰の水にて希釈する。pH 上昇のためにソーダ灰や重炭酸ナトリウムを、pH 下降のために硫酸やクエン酸を用い、pH 6 ～ 8 に調整する。漏出場所は石鹼溶液にて除染する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2126504-M01267-2

製品名:硬度緩衝試薬 946ml 4 本入

避難措置 : 4～5 リットル以上漏出した場合は漏出区域（半径 4～5 m または施設の緊急対応計画の指示する通り）から避難する。状況に応じて避難規模を拡大する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 眼、皮膚との接触を避ける。取扱い後は全体的によく洗う。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。

保管 : 熱、凍結から保護し、10～30℃で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 近くに洗眼設備を設ける。一般的な労働衛生上の規則に従うこと。

個人用保護装備

 眼の保護 : ゴーグル型安全保護眼鏡

 皮膚の保護 : 使い捨てラテックス手袋

 呼吸器の保護 : 十分な換気装置

予防措置 : 眼、皮膚との接触を避ける。取扱い後は全体的によく洗う。熱、凍結から保護する。

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体	臭い	: なし
色	: 透明、無色	pH	: 10.1@25℃
分子量	: 該当せず		
蒸気圧	: データなし		
蒸気密度	: データなし		
沸点	: 100℃		
融点	: 該当せず		
比重（水=1）	: 約 1.0		
蒸発速度（水=1）	: データなし		
揮発性有機化合物含有量	: データなし		
分配係数	: 該当せず		
溶解度			
水	: 混和する		
酸	: 混和する		
その他	: データなし		
金属腐食性			
スチール	: 0.00mm/yr; 0.000in/yr		
アルミニウム	: 5.21mm/yr; 0.205in/yr		

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 適切な条件下にて安定である。

避けるべき状態 : 極端な温度

反応性/非共存性 : 報告なし

危険有害な分解生成物 : 熱分解により、二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物の毒性および/または腐食性煙霧を発生する。

危険有害な重合 : 起こらない

11. 有害性情報

製品毒性データ

LD50 : 報告なし

LC50 : 報告なし

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号: C2126504-M01267-2

製品名: 硬度緩衝試薬 946ml 4 本入

経皮毒性 : 報告なし
 皮膚及び眼刺激性 : アミノメチルプロパノール : 皮膚炎症ウサギ(<55% AMP) = 軽度
 変異原性 : 報告なし
 生殖毒性 : 報告なし
 成分毒性データ
 アミノメチルプロパノール : 経口ラット LD50=2900mg/kg

1 2. 環境影響情報

製品環境影響情報 : データなし
 成分環境影響情報 : データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 冷水にて体積の 3～5 倍に希釈し、硫酸やクエン酸のような酸で pH 6～8 に調整する。冷水弁を全開にし、ゆっくりと薬剤を排水へ注ぎ流す。水を 5 分間流し続け、系内を完全に洗い流す。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器・包装 : 容器は適切な溶媒にて 3 回すすぎ、一般廃棄物として規制に準じて処理する。

1 4. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報 : 該当せず
 海上規制情報 : 該当せず
 航空規制情報 : 該当せず
 国連番号 : 該当せず
 品名 : 該当せず
 国連分類 : 該当せず
 容器等級 : 該当せず
 緊急時応急措置指針番号 : なし
 輸送の特定の安全対策及び条約 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり分類される。国連分類: クラス 9 (有害性物質)、国連番号: 3316

1 5. 適用法令

毒物及び劇物取締法 : 該当せず
 化学物質管理促進法 : 該当せず
 (P R T R)
 労働安全衛生法 : 該当せず

1 6. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company MSDS No. M01267 (Hardness Buffer Reagent Solution)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C2126504-M01267-2

製品名:硬度緩衝試薬 946ml 4 本入

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。